

地域振興のための大学からの技術移転システムに関する一提案

A proposition regarding the system of technology transfer from universities for regional promotion

2005年3月

知識科学研究科 研究開発プロセス論講座 亀岡・井川研究室

渡邊 敬介

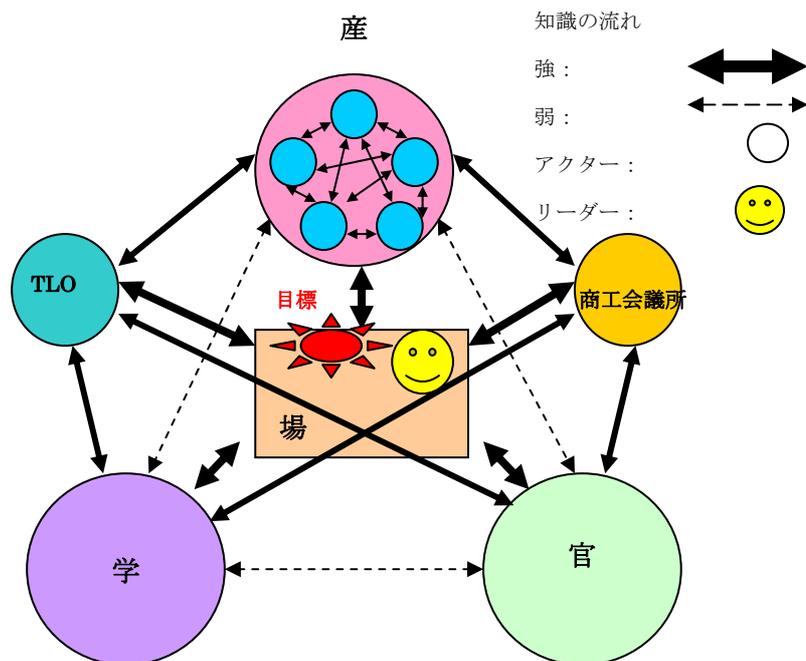
キーワード：技術移転、地域振興、知識創造、ポリエージェントシステム、リーダーシップ

本研究は、地域振興につながる産官学連携事業における技術移転のプロセスを、知識フローに着目し、ポリエージェントシステムとして提案したものである。また、この技術移転システムにおけるリーダーの役割を明らかにした。

本研究では、技術移転システムのアクター（産・官・学）間にやりとりされる知識に着目し、産官学連携事業について、地域振興の視点で効果的な技術移転システム、ならびにリーダー像を明らかにすることで、実務的な提言を行うことを目的とした。

本研究では、「九州大学知的財産本部（IMAQ）」、「岩手大学地域連携推進センター」の2つの機関について、1) 知識フロー、2) 場、3) リーダーシップの切口から事例研究を行った。

その結果、両事例において産官学における知識フローを促進するための組織作りが行われ、ポリエージェントシステムとして技術移転システムが機能していることを発見した。また、ポリエージェントシステムの特徴である創発現象を促すための産官学三者が集う「場」とリーダーの存在が確認された。さらに知識創造プロセスとしての技術移転システムについても言及した。



ポリエージェントシステムとしての技術移転システム